

2000年(平成12年)

わがまち風景賞スタート

委員会・プロジェクト事業が大きく広がりをみせたのがこの年でした。桐生の都市風景を市民が推薦し顕彰する「わがまち風景賞」をまちづくり委員会が立ち上げ、公募が始まりました。産業活性化委員会では、中心市街地活性化プロジェクトが「一店一作家運動」の計画立案のため、準備会議をスタートさせます。本町一、二丁目まち並みをコンピュータ・グラフィックで本来の姿に復元する「まちなみ修景プロジェクト」も群馬大学工学部、桐生市都市計画部、文化財保護課、本一、本二まちづくりの会との協同プロジェクトとして発足しました。プロジェクトから独立した「桐生うどん会」は讃岐うどんの視察研修を行い、全国区のうどんのまちにするためにメンバーは本腰を入れ始めます。

平成13年度からの桐生市第四次総合計画に「ファッションタウンの推進」が特別プロジェクトに位置づけられ、ファッションタウンの運動は大きな市民運動となっていきました。





第1回わがまち風景賞の審査で推薦案件を巡る審査委員、プロジェクトメンバーたち



まちなみ修景プロジェクトの発表会(トポスにて)



日本ファッション協会ファッションタウン推進委員会と桐生 メンバーとの懇談会、ファッションタウンをリードしてきた 錚々たる陣容

長浜の黒壁・笹原氏を招いての特別講演会



桐生うどん会の讃岐視察、地元テレビ局から取材を受ける 籾山会長